

笑顔いっぱい

夏号
(第56号)

発行日/平成30年7月10日

発行・編集

福島生協病院広報委員会
広島市西区福島町1丁目24番7号
TEL082-292-3171(代)

ホームページアドレス

<http://www.hch.coop/fukushima/>

今年度目指したいこと

福島生協病院 事務長 大野 正喜

1. 「面倒見の良い病院」をめざしたい

当院では60年前に病院化してまもなく「医療相談室」を設置して医療ソーシャルワーカーを配置し、行政や地域の方々と協力して患者様の治療や暮らしをバックアップしてきました。

退院後の生活に不安を覚える、貧困や孤立に直面する患者様の相談が多数寄せられてきました。

今春の診療報酬改定では、入院時支援が評価され、入院前の暮らしに患者様を戻す取り組みが評価され、当院でも患者様が在宅や施設におられるところから入院、治療、退院後の療養を支えています。

2. 「地域包括ケア」の一翼を担い「在宅診療」をバックアップしたい

当院では地域包括ケア病棟をはじめ回復期リハビリテーション病棟や一般急性期病棟、さらに在宅診療部を持っています。

昨年度は、地域包括ケア病棟はほぼ満床で地域の患者様にご利用いただき、そのうち1割を超える患者様が在宅からの直接の入院でした。

広島市西区在宅医療あんしんネットに参加し、地域の先生方や施設の方々と協力、連携し、患者様が最後まで安心して暮らし続けられるまちづくりを支えるバックアップ病院としての機能を果たしていきます。

3. 「アウトリーチ (=出かける福祉)」したい

当院周辺の地域は高齢化が進むだけでなく独居率も高く、一人暮らしの高齢者で認知症の症状が進行し、病院にかかる判断さえできない事例が報告されました。

広島市は昨年より西区と東区で「認知症初期集中支援事業」をスタートさせ、一般社団法人広島市西区医師会様が事業を受託、当院は「認知症初期集中支援チーム」にスタッフを派遣いたしました。

地域包括支援センターなどと連携し、病気になっても患者になることができない地域の方の自宅に訪問するような体制を取ることが当院の今年度の課題となっています。

4. 当院の特徴を発揮するためには質を高めたい

当院が地域から期待されている役割を果たすためには、いま以上に医療安全や患者満足度を高め、医療や介護の質の向上をはかる必要があると考えています。

非営利の生協立の病院として、地域の組合員の皆様にも参画していただき、医師をはじめ医療専門職と共同して医療の質を高めていきます。



医療福祉連携士への信頼と期待



福島生協病院 副総師長（地域医療連携室科長） 東 祥子

医療福祉連携士とは、2011年に特定非営利活動法人日本マネジメント学会の認定制度で誕生した連携実務者向けの認定資格になります。「地域の医療及び福祉の切れ目のない連携を図ることにより、限られた医療及び福祉機能の効率化を推進し、国民の医療及び福祉に資する」ことを目標として創設されました。私は5期生として講習会に参加させていただきましたが、医療系、福祉系の演習と、医療機関、介護・福祉・行政機関への実習を通し連携の現状や課題を学び連携関係者との交流を深めたことが現在連携室業務において大変有意義なものになっていると思っております。

2014年から担当させていただいている「医療相談窓口」（西区医師会：在宅整備事業）や昨年地域とのつながりを求めスタートした「連携実務者ネットワーク広島通称おりづるネットワーク」の世話人の一人として活動させていただくことにより、多職種のかたの業務や思い、意見など多くの情報、共有の場に参加することができるようになりました。



4/21 第3回おりづるネットワーク学習会
（第8回せとうち連携実務者連絡会と合同で開催）

この度、6月に開催された第20回日本医療マネジメント学会において「地域に根ざした、信頼される多職種連携チームを目指して ～医療福祉連携士への信頼と期待～」と題し連携室看護師の役割について発表させていただく機会をいただきました。連携室看護師の役割は退院支援における調整業務と外部機関との折衝であり、看護に関する知識や技術、方法だけでなく患者様ご家族、多職種を巻き込んでいくコミュニケーション能力や情報管理能力が求められること。また退院支援においては、病状経過に対し必要な情報を必要な職種に伝え、院内・院外の橋渡し役を行うことが求められており今後も研鑽していきたいと思っております。

5月より、予約入院となる患者様が安心して入院生活を送れるように、今までの自宅での生活状況、退院後の生活に関する不安など聞き取りをさせていただき、早期から支援させていただき取り組みを始めさせていただいております。まだまだ不十分な部分もありますが、ご意見をいただきながら進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



6/7 日本医療マネジメント学会

コンチネンス スペシャリスト活動について



福島生協病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 本田 友紀

当院では、尿道留置カテーテルを1日でも早く抜去し、尿路感染を防止するとともに、排尿自立の方向に導くことを目的に、2016年9月に排尿ケアチームを立ち上げ活動を開始しました。

あまり聞きなれない言葉コンチネンス《Continenence》という単語ですが、禁制、コントロールされている状態を示し、排尿・排便が正常な状態を示しています。

正常な排泄には、膀胱や尿道機能、大腸機能だけでなく、認知能力や運動機能も必要であり、水分や食事を取ることも大切になります。

私たちが当たり前に行っている行為ですが、尿意を感じ、トイレや道具の認識、衣類の着脱や排泄後に拭き取ることができるといった能力が必要です。

日常生活動作で成り立っている排泄

～問題なく「排泄」できるとは？～

排泄は次のような意識や動作の組み合わせでできています。
この中の一つでもできないと問題が生じます。



これらが困難（問題）になったとき、その状態が問題（困難）なのでなく、「誰が・何に困っているのか」や「適切なケアが提供されていない」ことが問題だと考えています。

コンチネンスの言葉だけでなく、考え方も浸透できるような啓発活動が必要なので、チームメンバーを中心に活動を進めていき、昨年度は、院内コンチネンス スペシャリスト《Continenence.S》養成をはじめ、病棟看護師2名、作業療法士1名が誕生しました。C.Sと協力しながら、啓発活動を進め、患者さまのADLの維持・増進ひいては早期退院・寝たきり患者減少につなげられる活動を行っていきたいと思っています。

※コンチネンス スペシャリストに認定されたスタッフには、オリジナルのバッジが授与されました。



福島生協病院外来診療体制表

2018年6月1日現在

*学会出席等で休診や医師の交代の場合があります。電話(病院)082-292-3171

受付時間		月	火	水	木	金	土	
内科	午前8:30~11:45	初再診	藤原	多比良	飯田	宮庄	高岡	沼本
		初再診	大津	宇野	宇野	宇野	浜本	交替
		初再診	保手浜	神尾	田中	神尾	田中	大学
		初再診	田中	/	/	/	/	神尾 (第4のみ)
	午前8:30~12:00	予約	高岡	藤原	藤原	大津	藤原	交替
		予約	多比良	高岡	高岡	高岡	大津	交替
		予約	/	飯田	大津	多比良	多比良	/
		予約	/	/	/	浜本	穴戸 (神経内科)	/
	午後13:30~16:30	予約	多比良	大津	/	藤原	高岡 (ペースメーカー)	/
		予約	飯田	保手浜	/	叶	多比良	/
	夕方16:30~18:00	予約	/	/	/	藤原	/	/
	外科	午前8:30~11:45 土曜日は9:30~	初再診	北口	田代	北口	北口	田代
初再診			宮庄	/	/	/	/	/
肛門科	午後13:45~16:00	肛門科	/	/	/	田代	/	
形成外科	午前8:30~11:45	形成外科	/	原田	/	原田	/	
	午後13:45~16:00	形成外科	/	/	/	原田	/	
整形外科	午前8:30~11:45	初再診	長谷川	杉本 (11時まで)	長谷川 (11時まで)	長谷川	杉本	大学
		予約	杉本	/	/	杉本	長谷川	/
婦人科	午前8:30~11:45		大学 (交替)	/	大学 (交替)	/	大学 (交替) (第2・4休診)	
*第2・第4土曜日は休診です。*予約制の婦人科がん検診のみとなります。一般の診察は行っておりません。								
眼科	午前8:30~11:45 木曜日は11時まで	初再診	高松	高松	高松	高松 (11時まで)	高松	/
			松浦	松浦	松浦	松浦 (11時まで)	松浦	/
	午後13:45~16:00	初再診	高松	検査	検査	/	松浦	/
*毎週土曜日は休診となっています。								
耳鼻咽喉科	午前8:30~11:45		川真田	川真田	川真田	川真田	川真田	川真田 (第2・4・5休診)
	午後13:45~16:45		川真田	川真田	第2・4 補聴器外来	川真田	/	/
*第2・4・5土曜日が休診となっています。第2・4火曜日午後は手術のため休診となることがあります。 *補聴器外来は予約制です。								
皮膚科	午前8:30~11:45	初再診	大学 (交替)	/	/	/	大学 (交替)	大学 (交替)
*休診となることがあります。事前にお問い合わせをお願いします。								
泌尿器科	午前8:30~11:45		/	大学 (交替)	/	大学 (交替)	/	大学 (交替)
*休診となることがあります。事前にお問い合わせをお願いします。								
健診科	午前8:30~11:00	予約制	伊藤	佐藤/桂田	池本/桂田	佐々木/桑原	伊藤/宇野	交替

●基本理念●

私たちは、患者さんの立場に立った医療を実践します。

基本方針

1. インフォームド・コンセント(説明と意思決定)を重視し、信頼される医療を提供します。
2. 教育・研修活動をすすめ、医療、看護、接遇の向上につとめます。
3. 地域の人々とともに、医療、福祉、介護のネットワークづくりをすすめます。

編集 委員 通信



- ・暑い夏がやってきました。夏ならではのイベントが待ち遠しい今日このごろです。熱中症にならないようにお気をつけください。 (S)
- ・マツダスタジアムのチケットが取れないので、福岡まで交流戦を観に行ってきました。広島駅や新幹線の中は、赤いユニフォーム姿の人がたくさん。考えることは同じだと思いました。試合結果は…、大勝でした！ (E)
- ・当院目の前の緑地帯。ベンチもあり木陰もあり、休憩もできる穴場スポットなんです。だいが風が生暖かくなってきましたが…。 (U)
- ・HPHを意識して階段を使うようにしています。一年前と比べ息切れする階数が上がってきた！…ような気がします。 (N)